

地域高規格道路  
東広島高田道路

広島県西部建設事務所



# 東広島高田道路の計画

**安芸高田市** 人口 34,439人  
面積 539.17km<sup>2</sup>

平成16年3月1日、高宮町、美土里町、甲田町、吉田町、八千代町、河原町の6町が合併し、安芸高田市が新設されました。



**美土里地域**は、中国山地の懐にある異境地域であり、懐かしい里山の風景が広がっています。古くから日本海と瀬戸内海側の文化が混じり合って開けてきた地域だけに、萬天原・出雲・高千穂の日本三大神話に関する伝説が残り、おり、神楽などの民俗芸能が数多く伝承されています。



**高宮地域**は、大規模なレジャー施設として整備された広島ニュージャーランド村が人気を集めています。その他、高宮温泉「高宮湯の箱」や豊かな自然と森林資源を生かした面山森林公園が整備されており、リゾート地としての期待が高まっています。



雄略姫の里山

**甲田地域**は、地域内を芦島川、大土川、本村川、江の川の4本の河川が流れ、四季を通じ、変化に富んだ自然が息づいています。県の史跡、五箇地址や県の天然記念物に指定されている雄略姫の里山、"水と森の史跡空間づくり"が進められています。



毛利氏遺跡

**吉田地域**は、戦国時代に中国地方を平定した毛利氏の隠居の地として知られています。特に目覚ましい粟米ぶりを見せたのは、毛利元就が生きた時代です。「百万一心」や「三矢の訓」等の遺訓、地中に点在する遺跡などから往時の栄華が偲ばれます。



八千代ダム

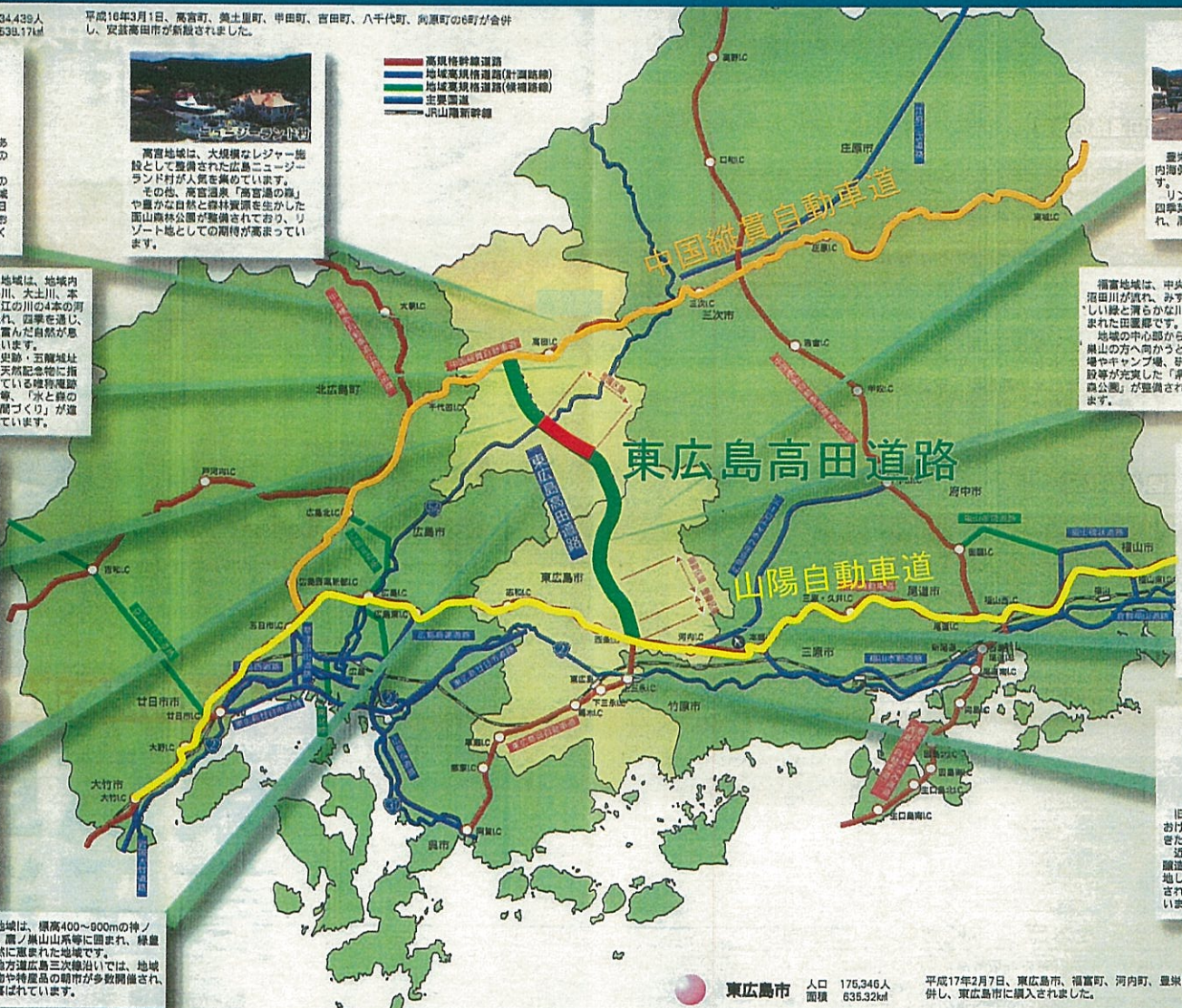
**八千代地域**は、国道54号に沿って南北に開けていく地域で、土崩ダムの開港に広がる八千代湖スゴータウンを中心に、レクリエーション基地が整備されており、一面に咲く蕾の桜やツツジ、秋のコスモス等が訪れる人の目を楽しませます。



アピラスパーク

**向原地域**は、標高400~900mの神ノ倉山系、鷹ノ嶺山系等に囲まれ、緑豊かな自然に恵まれた地域です。主要地方道広島三次線沿いでは、地域の農作物や特産品の朝市が多数開催され、人々に喜ばれています。

- 高規格幹線道路
- 地域高規格道路(計画路線)
- 地域高規格道路(候補路線)
- 主要道路
- 旧山陽新幹線



**豊後地域**は、古くから日本海側と瀬戸内海側を結ぶ交通の要衝であった地域です。リンゴや松茸が特産品として有名で、四季を通して、毎週土曜日に朝市が開かれ、周辺からの観光客に喜ばれています。



山陽自動車道

**播磨地域**は、中央部を冠田川が流れ、みずみずしい緑と青々かな川に思われた田舎郷です。地域の中心部から富士山の方へ向かうと、広場やキャンプ場、研修施設等が充実した「県央の森公園」が整備されています。



竹森寺

**河内地域**は、地域内をJR山陽本線が走り、河内、入野の二つの駅があります。河内には山陽自動車道ICがあり、比較的アクセスしやすい地域です。天保山公園や竹林等、金アユで知られる清流形田川等、ゆっくりと自然の景観を堪能できる静かな里山です。



広島中央サイエンスパーク

**旧東広島地域**は、古くから安芸の国における政治・文化の中心地として栄えてきたところです。近年では、広島大学を中核に、国研院広島研究所等の研究開発機関等を集約立地した広島中央サイエンスパークが整備され、研究開発拠点の役割が期待されています。

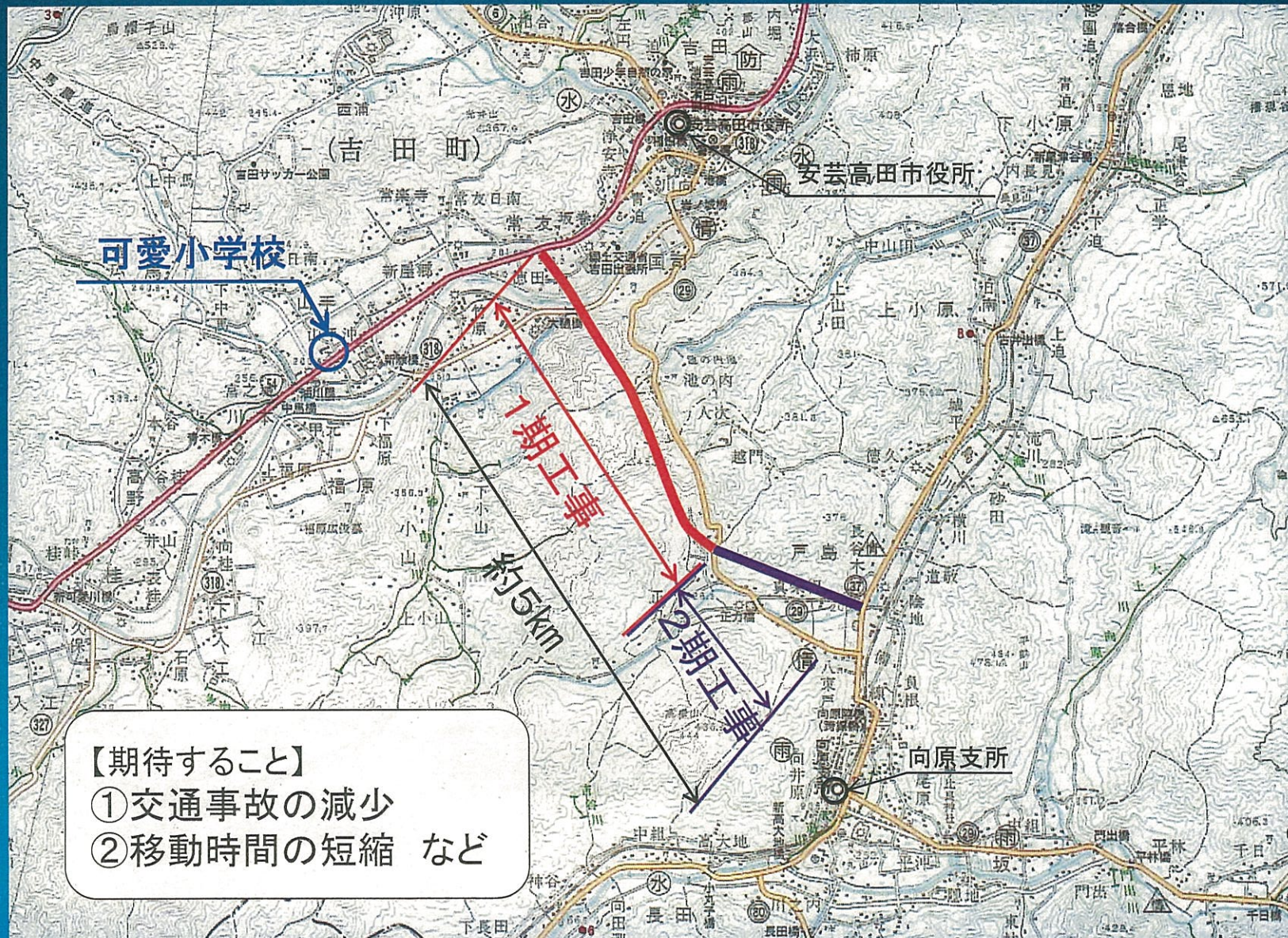
**東広島市** 人口 176,346人  
面積 636.32km<sup>2</sup>

平成17年2月7日、東広島市、福富町、河内町、豊後町、黒瀬町、安芸津町の1市5町が合併し、東広島市に編入されました。

※沿線2市の人口は、平成12年国勢調査、面積は、平成12年「全国都道府県市区町村別面積調」(国土地理院調べ)によるものです。



# 東広島高田道路の整備区間①(向原町～吉田町)



## 【期待すること】

- ①交通事故の減少
- ②移動時間の短縮 など



# 東広島高田道路の整備区間②(向原町～吉田町)

